

- ① 電動工具の電源として
- ② 高圧洗浄機の電源として
- ③ 水中ポンプの電源として
- ④ 災害時の非常電源として
- ⑤ 農作業・夜間工事の照明の電源として
- ⑥ チェーンソーなどの林業関連機具の電源として
- ⑦ 火を使えないキャンプ場での加熱機器の電源として
- ⑧ アウトドアでのラジカセカラオケ・ホームビデオの電源として
- ⑨ 運動会・お祭りでの照明・マイクなどの電源として

豆知識

始動時の トラブル シューティング

■エンジンが始動しない

- 確認①** エンジンストップスイッチがONになっていますか？
- 確認②** エンジンストップスイッチと交流スイッチを間違えて操作していませんか？
- 確認③** エンジンオイルが規定量入っていますか？

■始動の方法《再確認しましょう!》

- ① ガソリンは入っていますか？
- ② ガソリンコックがON(開)になっていますか？
- ③ チョークレバーを始動します。
(エンジンが温まっている時は、必要ありません。)
- ④ エンジンストップスイッチをONにします。
- ⑤ スターターハンドルを軽く引き出し、スターターハンドルが重くなった状態から勢いよく引きます。
- ⑥ チョークレバーを戻します。(忘れずに!)

■長時間始動しない場合 《再始動時のトラブル回避のために!》

長時間使用しない場合は、燃料タンク・キャブレター内のガソリンを抜く方が良いのですが、時間がない時など一時的な方法として(取扱説明書参照)

■発電機を停止する時に、エンジンストップスイッチで停止させるのではなくガソリンコックをOFF(閉)にして、キャブレター内のガソリンがなくなり、燃料切れで止まるようにします。

機種により多少の差はありますが、3~4分で止まります。

ガソリンが腐ってキャブレターが詰まるのを防ぎ、次回使用時にエンジン始動が良好になります。

■次回使用時ガソリンコックをON(開)にすることを忘れずに!



発電機の容量と 使用可能な電動工具



Q 用途によって選ぶ
発電機は異なるの？

YES!

A 使用する機具に
よって異なります。

- 発電機の選び方
- 電気の知識
- 使用機具と発電機の目安表
- 発電機の使用実例
- 始動時のトラブルシューティング

発電機の選び方

Point.1

- 使用する機器の「消費電力」を確認します。
- 「必要発電量の目安」を参考に、適切な発電機を選びます。

使用する電気機器の消費電力をそのまま発電機の出力に置き換えて、発電機を選ぶのはトラブルの素。それぞれの電気機器がどのくらいの「ゆとり」を必要としているかをチェックして、最適な出力を持つ発電機をお選びください。

Point.2

- コードの長さ・太さからくる電圧降下にも留意しましょう。

発電機は

- ① コードの長さ
- ② コード断面積または外径
- ③ 使用される電流

の3つによって、電圧が降下します。コードの長さ・太さは、使用する電気機器に合わせてお選びください。

電気の知識

電力容量不足のため、使用機器が動かない・回らないということのないように確認しましょう。

- 電流 (A) 導体を伝わる電気の流れを電流といい、その強さは1秒間に流れる電気の量で表します。単位にはA (アンペア) を用います。
- 電圧 (V) 導体に電流を流す電氣的圧力を電圧といい、その強さは2点間の電位差で表します。単位にはV (ボルト) を用います。
- 電力 (W) 1秒間に消費される電気の量を電力といい、単位にはW (ワット) を用います。

交流の電力

交流の電力は直流の電力 (V) と区別するため、VA (ボルトアンペア) という単位で表します。1,000VA=1kVA (そのため、カタログの交流定格出力の単位はkVAとなっています。)

交流の場合は電圧と電流が時間とともに変化し、さらに供給される全ての電力が有効に使われるものではありません。従って交流の電力は直流のように単に電圧と電流を掛けたものではなく、有効に使われない電力を考慮しなければなりません。つまり、電力が有効に使われないため発電機の出力電力は使用する機器の表示電力より大きなものが必要となります。

必要発電量の目安

$$\text{電力 (VA)} = \text{電圧 (V)} \times \text{電流 (A)} \times \text{係数 (100V)}$$

《電力 (VA) = 100 × 使用する機器の電流 (アンペア) × 係数》
係数 (何倍の容量が必要か) については、下表を参考にしてください。

必要な発電機出力の目安	機器の例
機器表示電力の 3.1~4倍	● エアコンプレッサー ● 冷蔵庫 ● 水中ポンプ
機器表示電力の 2.1~3倍	● ウインチ ● 水銀灯 ● エアコン
機器表示電力の 1.1~2倍	● ヘアドライヤー ● 掃除機 ● チェーンソー ● ハロゲン灯 ● 扇風機
機器表示電力の 1倍	● カラオケ ● カラーテレビ ● 電気ポット

使用機具と発電機の目安表

	表示電力 (W)	発電機の目安 (VA)		表示電力 (W)	発電機の目安 (VA)
照明	電球	10	電動工具	サンダー	300 350
		250			900 1,000
	蛍光灯	40		ハンマードリル	500 550
	ハロゲン灯	400			1,200 1,300
	水銀灯	40 100		ハンドグラインダー	130 150
		400 1,000			250 300
	電気ポット	350 350		ディスクグラインダー	450 500
		600 600			1,100 1,200
	トースター	600 600		インパクトレンチ	350 400
		800 800			500 600
キッチン	電気オープン	500 500	電気ドリル	150 200	
		1,200 1,200		550 600	
	炊飯器	300 300	パイプレーダー	250 500	
		1,400 1,400		600 1,200	
	ホットプレート	800 800	電気カンナ	450 600	
		1,300 1,300		1,200 1,600	
	電子レンジ	800 1,500	電気ハンマー	1,000 1,200	
		1,300 2,500		1,450 1,700	
	冷蔵庫	100 400	釘打	1,000 1,300	
		250 1,000		1,500 2,000	
リビング	ラジカセ	10 10	ジグソー	400 550	
		20 20		600 800	
	カラーテレビ	100 100	丸のこ	750 900	
		200 200		1,200 1,500	
	アイロン	350 350	チェーンソー	1,200 2,000	
		800 800		1,500 2,500	
	DVDレコーダー	10 20	ボール盤	200 600	
		20 40		400 1,200	
	洗濯機	300 600	ウインチ	500 1,300	
		500 1,000		750 2,000	
冷暖房	掃除機	400 500	エアーコンプレッサー	200 800	
		600 700		750 2,800	
	ヘアドライヤー	600 700	ハンダゴテ	30 30	
		1,200 1,500		100 100	
	乾燥機	1,200 1,800	芝刈機	250 300	
		1,400 2,000		400 500	
	電気ストーブ	600 600	しいたけドリル	300 350	
		1,000 1,000		400 500	
	扇風機	50 100	茶刈機	250 300	
		75 150		400 500	
その他	エアコン	600 1,800	氷削機	250 750	
		1,500 4,500		400 1,200	
	カラオケ	30 30	水中ポンプ	300 1,000	
		100 100		500 1,700	
無線機	40 40	三相モーター	400 800		
	400 400		2,000 3,500		



注意

表に記入の機具表示電力は一例となります。消費電力の詳細を取扱説明書か本体記入のスペック表で確認してから発電機を選んでください。